



# いみず 市議会だより

●発行／射水市議会 ●編集／議会広報編集委員会  
〒934-8555 富山県射水市本町二丁目10番30号  
TEL (0766) 82-1950・FAX (0766) 82-8308

No.31

平成25年8月1日発行

E-mail [gikai@city.imizu.lg.jp](mailto:gikai@city.imizu.lg.jp)



恋人の聖地、にふさわしい美しいロケーション

## 暑中お見舞い申し上げます 射水市議会議員一同

### 市議会のうごき

5月

14日 議会運営委員会  
議会広報編集委員会

22日～24日

産業建設常任委員会行政視察  
総務文教常任委員会行政視察  
民生病院常任委員会行政視察

6月

3日 議会運営委員会・全員協議会  
7日 議会運営委員会

【定例会】

10日 本会議・全員協議会

13日 本会議（代表質問）

議会運営委員会

14日 本会議（一般質問）

議会広報編集委員会

17日 予算特別委員会

18日 総務文教常任委員会

19日 民生病院常任委員会

20日 産業建設常任委員会

20日 港湾振興特別委員会  
いじめ・問題行動等特別委員会

21日 予算特別委員会

24日 議会運営委員会

24日 本会議

26日～27日

議会運営委員会行政視察

7月

8日 議会運営委員会

22日 全員協議会

24日 議会広報編集委員会

25日～26日

港湾振興、いじめ・問題行動等  
特別委員会行政視察

29日 全員協議会

## 平成25年度射水市一般会計

補正予算など23議案を議決しました。



## 議決結果一覧表（平成25年6月射水市議会定例会）

## 議案

番号	件名	結果
第50号	平成25年度射水市一般会計補正予算（第1号）	可決
第51号	平成25年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決
第52号	平成25年度射水市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決
第53号	平成25年度射水市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決
第54号	平成25年度射水市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
第55号	平成25年度射水市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
第56号	平成25年度射水市病院事業会計補正予算（第1号）	可決
第57号	射水市副市長等の給与の特例に関する条例の制定について	可決
第58号	射水市職員の給与の特例に関する条例の制定について	可決
第59号	射水市長の給与の特例に関する条例の制定について	可決
第60号	射水市市税条例の一部改正について	可決
第61号	射水市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
第62号	射水市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	可決
第63号	射水市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	可決
第64号	市道路線の廃止について	可決
第65号	市道路線の認定について	可決
第66号	射水市立大門小学校増築（建築主体）工事請負契約について	可決
第67号	射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事請負契約について	可決
第68号	射水市立新湊中学校新築（電気設備）工事請負契約について	可決
第69号	射水市立新湊中学校新築（機械設備）工事請負契約について	可決

## 報告

番号	件名	結果
第5号	専決処分の承認を求めることについて 平成25年専決処分第7号 射水市就学指導委員会設置条例及び射水市通学区域審議会条例の一部改正について	承認

## 同意

番号	件名	結果
第1号	固定資産評価委員の選任について	同意

## 諮問

番号	件名	結果
第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申

## 一般会計『1億9,116万2千円』増額の補正予算を可決

### 可決した主な議案

#### 予 算

#### ◆議案第50号 平成25年度射水市一般会計補正予算（第1号）

1億9,116万2千円増額（予算総額401億616万5千円）

- コミュニティバスの運行情報をパソコンやスマートフォン等に配信する  
コミュニティバスロケーションシステムの導入
- 集中豪雨等による住宅の浸水対策整備
- 民間保育園の耐震補強及び大規模修繕
- 地域企業の安定的な雇用を創出するための事業拡大 など

※11ページ「特別委員会」に関連記事

#### 条 例

#### ◆議案第59号 射水市長の給与の特例に関する条例の制定について

国からの地方公務員給与減額要請を受け、防災、減災事業への積極的な取組や一層の地域経済の活性化等、地域の課題に対し、国と地方が一丸となり対応することとし、さらには地方交付税の削減によって市民サービスに影響が生じないように、平成26年3月31日まで、市長の給料月額及び期末手当を減額するため、射水市長の給与の特例に関する条例を全部改正するもの

※議案第57号、第58号では、副市長、教育委員会教育長及び職員の給料月額及び期末手当を減額する特例条例を新たに制定する。

#### ◆議案第62号 射水市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について

法律が改正されたことから次のように改正するもの

- ・課税免除の対象期間を平成25年4月1日から平成30年3月31日とする。
- ・適用対象となる指定業種を拡大する。

環境・エネルギー関連産業、ものづくり関連産業、医薬・バイオ・健康生活関連産業、情報サービス関連産業、物流関連産業

## おめでとうございます

### 議員表彰



全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から永年勤続の表彰を受けられた議員へ、6月定例会開会日の冒頭に議長から表彰状が伝達されました。

【在職25年以上表彰】 中川 一夫 議員

【在職10年以上表彰】 竹内美津子 議員

高橋 久和 議員

奈田 安弘 議員

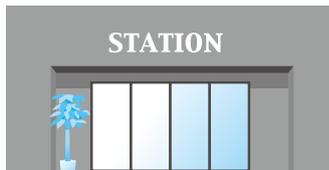
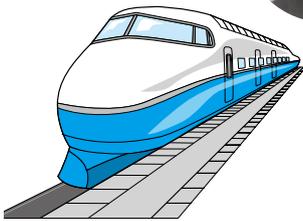
注) 市議会議員になる前に町村議会議員であった場合は、その期間の2分の1を在職期間に加えて計算します。

## 代表質問

### ▶ 北陸新幹線開通に向けて市内公共交通に関する諸課題について

【射水政志会】

瀧田 啓剛 議員



**問▶▶▶** 北陸新幹線の開通に伴い、「新高岡駅」「富山駅」に近接している地理的優位性から大都市圏との往来が迅速化され、産業や観光面での相乗効果が期待される中、「射水市公共交通プラン」が策定されたが、そのねらいと本市における公共交通の課題について基本認識を伺う。また、北陸新幹線開業後の小杉駅及び越中大門駅の利活用について、パークアンドライドの導入も含め見解を伺う。

**答▶▶▶** 概ね10年後を見据え、人口減少や少子高齢化の進行、交通環境の変化、環境問題の深刻化など社会情勢の変化に対応しながら、より良い交通環境整備が必要であると考えプランを策定するもの。公共交通の課題については、高齢者を中心とする移動制約者や通勤・通学者の生活交通としての役割が重要である一方で、観光面での公共交通の果たすべき役割についても検討の必要があるものと考えている。将

来にわたり持続可能な移手段として確保していくためには、運行経費の負担が大きな課題であると認識している。

小杉駅及び越中大門駅については、本市の玄関口、また、公共交通の結節点として位置づけ、駅舎等の機能強化や周辺道路及び施設等の整備が必要と考えている。市民ニーズを踏まえた駅舎等の利活用案を提案するとともに、並行在来線運営会社とも協議しながら駅周辺を中心としたまちづくりについて積極的に取り組んでいく。パークアンドライドの推進策については、駅利用者の利便性の向上や並行在来線運営会社の健全運営に資するだけでなく、駅周辺整備と併せ、適切に取り組んでいく。

#### その他の質問

- ◆全国豊かな海づくり大会に向けて
  - ・取組状況と構想
  - ・環境保全の推進について 他
- ◆射水市宮陸上競技場の建設について
- ◆次期市長選への意欲を

## 代表質問

### ▶ 職員の給与削減措置について

【社民党議員会】

澤村 理 議員



**問▶▶▶** 国からの給与削減要請を受け、防災、減災事業の推進や地域経済の活性化のためなどとしているが、政権与党の公務員総人件費削減という選挙公約から来ているのは明らかである。そのために地方固有の財源である地方交付税を道具に使う強制をするのは、地方六団体も反発されたとおり言語道断である。

これは地方自治の本旨や自治体の自主決定権を規定している憲法等の諸法規に反している。法を逸脱してまでも今回の措置に踏み切ることにについての当局の見解を問う。

また、合併以後、本市は職員数及び人件費総額を大幅に削減してきたことから、職員側も一定の協力をしてきた。加えて、今回の減額幅の物指しとなっている本市のラスパイレース指数は、全国の類似団体20団体中でも最下位、県内でも低位であるという実態を鑑み、少なくとも減額措置は今回限りとし、その後は県内第3の市に相応しい給与水準となるよう改善すべきであると考え、当局の見解を問う。

**答▶▶▶** 今回の要請は、地方が自ら取り組んできた行財政改革の努力を考慮することなく、国が政策目的を達成するための手段として実施した地方交付税の削減措置に対処するため地方公務員の給与減額を求めているものであり、これまでの国と地方の関係から遺憾に感じている。

しかしながら、防災、減災事業さらには地域経済の活性化といった地域の喫緊の課題に取り組む必要があることから、地方交付税の削減による市民サービスへの影響を最小限にとどめるため、苦渋の選択ではあるが、給与の減額はやむを得ないものと判断したところである。

また、今回の特例条例は、今年度に限って国に準じて必要な措置を講ずるものである。給与水準については、職員意識を高める取組を実施していくとともに、今後も他団体の情報収集を行いながら給与の適正化に努めていく。

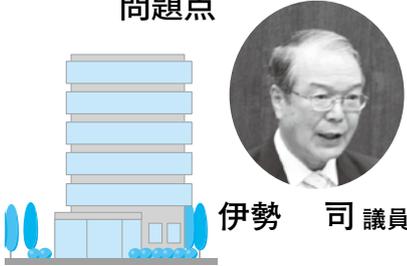
#### その他の質問

- ◆市総合計画の見直しについて
- ◆臨時・非常勤職員の処遇について

## 一般質問

### ▶ 行財政改革の推進について

- ① 公共施設の統廃合
- ② 庁舎跡地等の利活用に関する提言の問題点



伊勢 司 議員

**問①▶▶▶** 合併以来8年目に入り施設の統廃合の進捗状況はいかがなものか。統廃合には住民への粘り強い説明と理解が不可欠である。また、時としては市長の強いリーダーシップが求められるが、当局の考えを問う。

**答▶▶▶** 現在、施設の所管課が関係者と踏み込んだ協議を行っており、重複施設の整理や庁舎跡地の活用を含め、周辺施設の利活用を総合的に勘案し、来年3月には具体的な方針を固めることができる施設について提示したい。

**問②▶▶▶** 庁舎跡地等検討委員会から、提言書が提出されたが、各地域審議会の代表が委員となっていることもあり、地域の意向が強く反映され、旧庁舎の存続利

用が前提となっているように思える。また、各跡地の利用方法も具体的に述べられており問題である。統合、売却等が全く検討されておらず、今後の対応について伺う。

**答▶▶▶** 庁舎跡地等の利活用は、施設の存続利用を前提にするものではなく、公共施設の重複施設の解消と老朽化した公共施設の統廃合を考慮しながら進めていく。今後、庁内組織において、具体的な活用案を検討し、周辺地域の活性化に繋がるよう取り組んでいく。

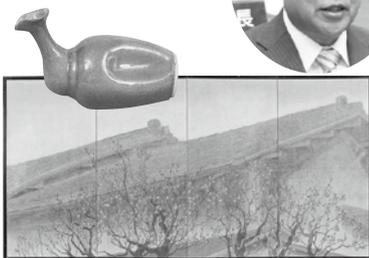
#### その他の質問

- 小杉駅北口の再開発と公共交通のターミナル化について
- 業務用パソコンの更新状況について

## 一般質問

- ▶ ① 美術館構想について
- ② 踏切道の拡幅について

古城 克實 議員



**問①▶▶▶** これまで収集した貴重な美術品を保管し、展示するには、総合計画の見直しや小杉庁舎跡地の利活用を考える中で、常設展示の美術館構想が大切である。今後も小杉焼の収集等を推進するとともに、歴史と文化を継承し未来へ引き継いでいくことは、まちおこしの観点からも重要な施策と考える。

**答▶▶▶** 射水市ゆかりの美術品を保存し射水市の文化として引き継いでいくことや常設展示場所の確保を図ること、地元作家の作品発表の場が必要なことから、旧庁舎の利活用や太閤山ランド内のふるさとギャラリーなどの公共施設の利用のほか、まちなかの民間ギャラリーを活用した小さな美術館運動の展開など

新たな取組を含めた研究を行い、検討していく。

**問②▶▶▶** 踏切道が狭く自動車と自転車が接触する可能性のある踏切が数か所見受けられる。中学生の通学時間帯で特に狭隘で危険な、越中大門駅構内小島踏切、小杉・呉羽間にある加茂社踏切や丸山踏切などについて早急な拡幅改善を求める。

**答▶▶▶** 市としても小島踏切を始め、通学路に利用されている踏切の事故防止と安全な歩行者空間の確保のため、県をはじめ関係機関に整備実現に向け粘り強く要望していきたい。

#### その他の質問

- 学校支援ボランティアについて

## 一般質問

- ▶ ① 安心・安全な町づくりを
- ② 少子化・子育て支援対策を
- ③ 介護支援について



不後 昇 議員

**問①▶▶▶** 犯罪多発地域（大江地区）の抑止力として防犯カメラ設置の助成と交番設置を推進すべきではないか。

**答▶▶▶** 防犯カメラは、犯罪の起きにくい社会づくりを推進する上で極めて有用と認識しており、補助事業などを実施している自治体の先進例などを調査・研究し、導入に向けて検討していく。また、富山県警察本部に対して、引き続き「大江地区周辺への安全・安心の確保」について要望することにしており、射水警察署と連携して犯罪の多い地区に対する犯罪抑止対策に取り組んでいく。

**問②▶▶▶** 風疹予防接種の公費負担と積極的な周知活動を実施すべきでは

**答▶▶▶** 本市では、予防接種法に基づ

き1歳と就学前1年間の2回風疹予防接種を実施している。また、過去に予防接種を受けていない方には保健センターでチラシ、ポスター等で周知し、接種を呼びかけている。

**問③▶▶▶** 介護マークの導入について

**答▶▶▶** 静岡県が作成した普及啓発ポスターを庁舎に掲示したり、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等に普及啓発を行ってきた。議員ご提案の件については、改めて居宅介護支援事業所等の担当者及び介護している家族の方のご意見を伺いながら対応を検討していく。

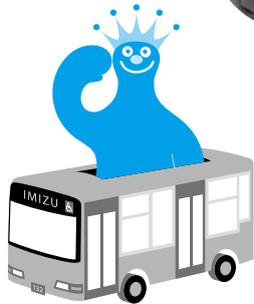
#### その他の質問

- 小型家電リサイクル法の本格施行について

## 一般質問

### 公共交通プランについて

山崎 晋次 議員



**問①** 概ね10年後を見据えたビジョンとしているが、交通の結節点となる公共施設の統廃合が進まない中、結ぶ場所が見えてこない。この状態で交通網の構築や利便性の向上をどのように図るのか。

**答** 10年間に公共交通施策を推進する上での指針とし、実現可能な施策から段階的に取り組む。

**問②** 公共交通の利用目的は、通勤・通学・私用など年齢層によって異なり、少子高齢化や人口減少により、利用状況も変わる。将来を見据えて人口変化を視野に入れたプランであるべきと考えるが。

**答** 人口減に歯止めをかけていくことが重要であり、通勤・通学の利便性の向上、高齢者の移動支援など居住性の向

上が狙いであり、「快適居住都市いみず」を支える役割を果たしていくものである。

**問③** 富山市では、人口減少と超高齢化に備え「市街地密度の低下と市街地の拡散」を課題とし、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりを目指している。本市も同様の課題がある。公共交通を軸とした射水市版のまちづくりを目指すべきでは。

**答** 公共交通の位置付けは住みよい射水市づくりのため、より良い交通環境を整備することである。市民に役立つ公共交通を推進するためのプランであり、市民目線で進めていきたい。

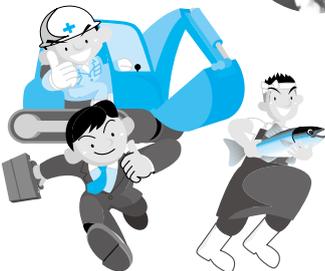
#### その他の質問

●自主防災組織について

## 一般質問

### 雇用創出事業について

渡辺 宏平 議員



**問①** 射水市ではこれまで、事業名にすると107の雇用創出事業を行っているが、期限が切れると事業の種類を変え、特定の団体を補助するために制度を利用している事業があるように見受けられる。事業の検証はどのようにしているのか。

**答** 平成23年度で終了した「ふるさと雇用再生特別基金事業」の被雇用者に対し、就労状況についてアンケートを実施した。その結果は「大変役に立った。」「役に立った。」を合わせると95.7%であった。「仕事の内容が合っていた。」「経験・技能の蓄積に繋がった。」など、一定の効果があったと考える。

**問②** 継続している事業の今後は

**答** この基金事業は、社会情勢を踏まえ国の財源を活用し、緊急的に雇用を創出してきた事業であり、制度が終了されれば、基本的に本市で行っている事業も終了となる。

**問③** 特定の団体の必要性よりも事業の必要性が大事ではないか。

**答** 議員の発言のとおり事業の必要性、有効性を第一に考えている。

#### その他の質問

●指定管理者制度の受け手について

## 一般質問

- ▶ ①小杉体育館について
- ▶ ②公共施設の長寿命化を
- ▶ ③税金滞納による差し押さえについて



津本 二三男 議員

**問①** 高齢化が進む中、健康維持などで利用が年々増加しており、昨年は9万人にのぼった。「廃止を検討する施設」としての位置付けを撤回すべきではないか。

**答** 「当面現行どおりとするが、老朽度を勘案し廃止を検討する」を基本としながらも、利用者が年々増加することや維持補修費も増高している現状を念頭に、引き続き検討していく。

**問②** 公共施設の長寿命化を進めるため、新築の設計においても70年あるいは80年といった施設寿命の目標が必要と考えるがどうか。

**答** 新築の設計において、施設の長寿命化を円滑に推進できるように考慮

して行うことにしている。なお、本市はコンクリート強度27ニュートン以上を採用。これは、目標耐用年数およそ80年とされている。

**問③** 事実上児童手当も対象とするような差し押さえは止め、差し押さえによって市民の生存権を脅かすことがないように求める。

**答** 児童手当を対象とした差し押さえについては、子育て支援のための支給との考えから、実施しないこととしている。

#### その他の質問

●庁舎跡地等検討委員会の提言を受けて

## 一般質問

### ▶ ①障がい者雇用について

### ②成年後見制度について

吉野 省三 議員



**問①▶▶▶** 本市の障がい者の就労希望人数、就職率、市のサポート体制、市役所の一般職及び教育委員会の障がい者雇用率並びに雇用拡大に向けた取り組みを伺う。また、市内民間企業の実態と行政としての指導対応について伺う。

**答▶▶▶** 射水市を含む高岡管内の障がい者新規求職申込件数は377件、年平均の就職率は28.5%である。求職活動支援等を市内の就労移行支援事業所や地域活動支援センターにおいて行っている。市役所の障がい者雇用率は、法定雇用率2.3%に相応する必要雇用者数は、市14人、教育委員会2人に対し、それぞれ14人及び3.5人の雇用となっている。また、平成20年度からは、障がい者採用枠を新たに設

けるなど、広く雇用の拡大を図っている。

市内民間企業の実態等については、法定雇用率を達成しているのは対象71社のうち45社で63.4%である。未達成企業に対しては、富山労働局等と連携しながら法の趣旨と支援制度の周知を図っていく。

**問②▶▶▶** 法人後見や市民後見人の育成について、今後の進め方を伺う。

**答▶▶▶** 市社会福祉協議会など関係団体と連携し、協議していく。

#### その他の質問

- 市と新電力との電力供給契約について
- 体育館や武道館等のつり天井などの耐震性強化について

## 一般質問

### ▶ ①介護保険施設等について

### ②「いのちのバトン」事業について

小島 啓子 議員



**問①▶▶▶** 要介護者が入所する介護保険施設は市内にいくつもあるが、透析患者を受け入れることができる介護療養型医療施設は呉東地区に2施設あるだけで、呉西地区には無いのが現状である。このため、透析患者は要介護度が高くても入所できず、在宅で介護を行わざるを得ない状況にある。本市唯一の介護療養型医療施設である「大島くるみ病院」に受け入れ環境を整備してもらうよう、市としても働きかけを行う必要があるのではないかと見解を伺う。

**答▶▶▶** 「大島くるみ病院」に対して、透析患者さんの受け入れ環境の整備を求めることは困難であると考えている。今後、老人保健施設などが人工透析設備の

ある医療機関などと連携して、介護サービスを受けながら適切な医療サービスを受けることができるよう働きかけるなど体制整備に努めていく。

**問②▶▶▶** 「いのちのバトン」の普及状況と活用の実態を伺う。

**答▶▶▶** 本年5月末現在、全市で個人配布が開始された平成23年度末から308人増の1,756人にバトンが配備されている。これまで「いのちのバトン」登録者140人から救急要請があり、そのうち救急隊にバトンが渡った事案が104件ある。

#### その他の質問

- 災害時要援護者の実態把握を
- 孤立死防止について

## 【請願・陳情の提出について】

年 月 日	
射水市議会議長 殿	
請願（陳情）者 住所 氏名	印
紹介議員氏名 (請願の場合のみ)	印
○○○に関する請願（陳情）	
請願・陳情の趣旨	

市民の皆さんは、市政についての要望を請願書や陳情書などとして市議会に提出することができます。議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情としています。請願や陳情の審査結果については、提出された方に後日お知らせします。

次の要領で提出ください。

- ①請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ②提出年月日、提出者の住所及び氏名(法人の場合は名称と代表者名)を記載し、押印の上、議長あてに提出してください。
- ③請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④各定例会初日の3日前までに提出してください。
- ⑤提出は、射水市役所新湊庁舎3階議会事務局に直接持参してください。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。電話：82-1950

## 総務文教 常任委員会

議案8件をいずれも可決しました。  
所管事務について3件の報告を受けました。

### ■ 給与削減について

今回の地方公務員の給与削減については、国からの要請により国家公務員と同様、今年度に限り実施するものである。また、地方交付税の削減による市民サービスへの影響を最小限にとどめるため、市長、副市長等に加え職員の給与と各種手当を削減することとした。

● 給与等の削減期間と削減総額は。

○ 減額期間は国に準じ本年7月1日から来年3月31日までに限定し、削減する給与と手当の総額は約8千500万円である。

● 現在、本市の給与水準は、類似団体20市中、最下位。

また、県内15市町村中10位であるが、どのように考えているのか。

○ 給与額は各地域、各自治体の事情により定めるものであり、順位だけをもって本市の給与水準が低いとは考えていない。

### ■ 新湊中学校新築工事の入札について

新湊中学校新築（建築主体）工事請負の入札が5月10日に行われたが、不調となり、設計を見直し6月5日に再入札を行った結果、落札となった。

- ・ 契約金額：17億7,765万円
- ・ 契約業者：佐藤工業・牧田組射水市立新湊中学校新築（建築主体）工事共同企業体

● 入札不調の原因と対応は。

○ 事業費の積算で使う単価が3月から4月にかけて、材料費で約10%、労務費で約15%急騰したことが不調の原因であると考えている。新しい単価で設計し直したところ、設計額で約1億円の増額となったため、外構工事等を別途工事とした。

● 新庁舎建設への影響は。

○ 現在、実施設計段階であるが、設計業者からは、基本設計額内で収めることが厳しいと連絡を受けている。具体的な影響額は現在積算中であり、今後お示ししたい。なお、新庁舎は効率的で費用が掛からないものとした。

### ■ 市民便利帳の作成について

平成20年度に発行した「暮らしの便利帳」の更新において、市民サービスの向上・地域活性化につながる情報発信の方法として、「NTTタウンページ」と「市民便利帳」の合冊版を作成し、平成26年3月に市内全世帯へ配布する予定である。

● NTT電話未加入者への対応は。

○ 未加入者も含め市内全世帯、全事業所へ配布する。また、転入世帯については、市役所窓口で配布する。

### 活動レポート

行政視察を行い、所管事務に関する他の自治体等の先進的な事業を調査してきました。これらを今後の委員会活動に活かしてまいります。（5月27日～29日）

#### ◆ 苫小牧市役所 ◆

行財政改革プラン及び指定管理者制度におけるモニタリングについて視察した。厳しい財政状況を乗り切るための行財政改革と民間活力を積極的に取り入れた指定管理者制度の有効活用、チェック体制の充実は、大変参考となるものであった。

#### ◆ 函館市役所 ◆

一昨年に発生した東日本大震災で被害を受けた函館市を視察した。被害から学んだ防災・減災対策・津波対策に向け、市民、民間企業と共に取り組んでいる地域防災計画と津波避難計画は、海に面する本市においても共通するものであった。

#### ◆ 千歳市防災学習交流センター ◆

「防災を学ぶ・体験する・備える」をテーマに、平成22年2月に完成した当施設を視察した。過去、実際に起きた地震の揺れを再現し、体験できるコーナーでは、想像を超えた揺れに圧倒されたとともに、日頃からの災害に備える重要さを実感した。

## 民生病院 常任委員会

議案6件をいずれも可決しました。  
所管事務について4件の報告を受けました。

### ■ 射水市市税条例の一部改正

地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例について所要の改正を行うもの。

〔改正内容〕

- ①延滞金割合の特例の改正
- ②個人市民税の住宅借入金等特別税額控除の改正

#### ■ 改正の背景は

- ㊦ 現行の延滞金割合は改正されて十数年が経過していることや、納期限後の延滞金割合が14.6%と高額な割合であるのに特例措置がないことを鑑みて、現行の制度に合わなくなった。

### ■ 平成24年度コミュニティバスについて

利便性のさらなる向上を図るため「⑩堀岡・片口経由小杉線」の実験運行を、また、新湊大橋の開通に合わせて「⑰新港東口・ライトレール接続線」を「海王丸パーク・ライトレール接続線」と改め、ルートの見直し等を行った。総利用者数は、対前年度約1.26%減の404,132人となった。

- ㊦ 見直しを行った⑰海王丸パーク・ライトレール接続線は1便当たり7人の乗車となっているが、リピーターが多いのか。追跡調査は行っているのか。また、新幹線開業を見据え、このルートを富山駅まで伸ばすことができるか。

- ㊦ 追跡調査は行っていない。富山駅までの乗り入れについては、民間の路線バス会社がこのルートを走っていることもあり、今後協議していきたい。



### ■ 万葉線について

平成14年度に第三セクターとして開業以来、本市、高岡市、万葉線株式会社が一体となって設備の更新やイベント実施をする等、維持・活性化を図ってきた。開業10周年を迎えた平成24年度の利用者数は、前年度より14,907人増の124万人を超えて過去最高となった。

- ㊦ ここ1、2年高岡市は、駅前乗り入れや延伸整備等の積極的な取り組みが目立っているが、射水市側の鉄橋架け替え等の課題は取り上げられることもない状況である。今後どのように取り組んでいくのか。

- ㊦ 鉄橋の問題については県に対して、早期に改修してもらえるよう重点的に要望している。それぞれの市に万葉線の果たすべき役割やまちづくりがあると思う。射水市域内のまちづくりにいかに寄与するかという視点でこれからも万葉線対策を講じていきたい。

### 活動レポート

行政視察を行い、所管事務に関する他の自治体等の先進的な事業を調査してきました。これらを今後の委員会活動に活かしてまいります。（5月27日～29日）

#### ◆熊本県宇城広域連合火葬場「龍燈苑」◆

最新の設備を備えた新しいイメージの火葬場を視察した。悪臭や黒煙等の環境汚染防止対策、住民の利用ニーズに対応した施設内容等を考慮した施設となっていた。今後、斎場の整備促進を図るため参考とした。

#### ◆熊本県水俣市役所◆

市民参加型の環境保全活動の取り組みについて視察した。いろいろな形で市民が環境問題について学び、実践する場が、家庭や職場、学校などにおいて設けられていた。市民協働の環境への様々な取り組みを参考としたい。

#### ◆福岡県福岡市立東部療育センター◆

療育事業の先進的な取り組みを視察した。知的障がい児、肢体不自由児の通園施設に加え、在宅訪問や外来による療育支援が充実しており、障がいの早期発見と療育につながる取り組みを、今後の支援体制強化に活かしていきたい。

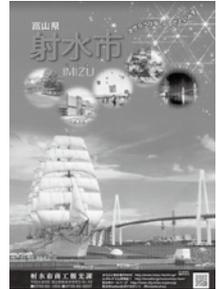
## 産業建設 常任委員会

議案6件をいずれも可決しました。  
所管事務について8件の報告を受けました。

### ■ 射水市ビジネスマッチング等販路拡大支援事業補助金について

北陸新幹線開業を見据え、中小企業者等が自社製品や技術を、県外で開催される展示会などに出展する際の経費の一部を助成するもの。

- 問 企業の展示会会場などに射水市のポスターやパンフレットを置いて企業のPR活動に合わせ射水市のPRもお願いしてはどうか。
- 答 補助金を活用して展示会などを開催する際、会場に市の観光パンフレットなどを置いていただき、企業のPRと合わせ射水市のPRをお願いしていきたい。



### ■ 全国豊かな海づくり大会（射水市大会）の開催について

全国豊かな海づくり大会は、国民体育大会、全国植樹祭と並び、全国持ち回りで開催され、平成27年秋頃、富山県で初めて開催される。この大会は、水産資源の保護・管理や海・河川などの環境保全に対する意識の高揚を図るとともに、つくり育てる漁業の推進を通じ、漁業の振興と発展を図ることを目的とし、これまで、天皇皇后両陛下のご臨席を賜り開催されている。

- 問 平成26年度に開催を予定しているプレ大会は、どのような大会なのか。
- 答 本大会と同じ場所で放流事業を行うなど本大会開催に向けた機運向上のため、1年前プレイベントとして開催される予定。



### ■ 橋梁長寿命化修繕計画の概要について

今後、急速に高齢化橋梁が増加し、維持補修にかかる費用の増大が見込まれることから橋梁を計画的に補修し、橋梁の長寿命化を図り、安全確保とコスト縮減に努めるもの。

- 問 補修した場合の橋梁の目標寿命は何年か。
- 答 通常50年といわれている目標寿命を修繕することで約100年にするもの。

## 活動レポート

行政視察を行い、所管事務に関する他の自治体等の先進的な事業を調査してきました。これらを今後の委員会活動に活かしてまいります。（5月22日～24日）

#### ◆メガソーラー大牟田発電所◆

射水市海竜町地区にメガソーラー発電所が建設されることから、メガソーラー大牟田発電所を視察。

雨天時の発電量の減少などのデメリットも、今後、発電効率や蓄電装置の開発がされれば、低炭素社会の実現に貢献するものと期待される。

#### ◆福岡県柳川市役所◆

守るべき景観や観光資源などを将来の世代に引き継ぎ守る取り組みとして、柳川市の「景観計画」「景観条例」の概要や現状と課題などを視察。

景観を守るためには、市民・事業所・行政がそれぞれの役割を理解することが重要である。

#### ◆長崎市役所◆

空き家対策に関し、先進地である長崎市を視察。空き家は、個人の財産であり相続など課題が多いが、安全面などから早急な対策が必要である。本市では、本年中に空き家対策に関する条例を制定する予定であり、今後の空き家対策への効果に期待するものである。

## 予算 特別委員会



### ●平成25年度 射水市一般会計補正予算

一般会計の歳入歳出予算に、それぞれ1億9,116万2千円を追加し、予算総額を401億616万5千円とする補正予算です。

【補正予算の主な内容】※3ページ「6月定例会クローズアップ」に関連記事

- ◎市内のビューポイントを発掘・発信する事業の経費や地域のにぎわい創出を支援する経費
- ◎大豆色彩選別機の購入補助金など農業の振興を図る経費
- ◎市内の全小学校に理科の観察実験アシスタントを配置する経費

**問** 消防団の屯所には耐震性の低いものがあり、早急に対応しなければならないと考えるが市の対応方針は。

**答** 屯所の改修に当たっては、経過年数や老朽化の度合い、修理・補修の必要性等を考慮して改修の要否を判断すべきと考えている。財政的な制約もあるが、耐震性の低い屯所については、できるだけ早い改修を行いたい。

**問** 公共交通プラン策定に当たり、市民の意見をいかに取り入れていくのか。

**答** 策定に当たっては、今後パブリックコメントを行う。また、可能であれば本市の公共交通の具体施策について広く市民の皆さんの声を聞く場を設定できればと考えている。

## 港湾振興 特別委員会



### ●新湊大橋自転車歩行者道の管理等について

6月16日に、新湊大橋の自転車歩行者道「あいの風プロムナード」が開通した。通行可能時間は午前6時から午後8時まで。不審者対策等の通行者の安全対策については、押しボタン通報装置25台、監視カメラ29台などを設置し、万全の設備を整えている。また、警察官のパトロール回数も増やし、利用者の安全確保を図ることにしている。

**問** 通行できない時間の利用者の利便性の確保は。

**答** あいの風プロムナードの通行ができない時間帯については、県営フェリーや代替バス等の運航により、利用者の不便を生じないよう対応が図られる。

## いじめ・ 問題行動等 特別委員会



### ●チームティーチング指導員及び学習サポーター配置の効果について

中学生の基礎学力を定着させるための「チームティーチング指導員」や、通常学級に在籍する特別に支援を要する児童生徒の見守りなどのための「学習サポーター」を配置しており、子どもの学力向上や精神面の安定に高い効果をあげている。

**問** 学校では日々様々な問題が発生していると思うが、教育委員会は把握しているのか。その解決のための取組は。

**答** 学校現場では日々様々な問題が発生しており、校長からの報告等により把握している。また、学校の課題解決のため「射水市児童生徒サポートネットワーク連絡協議会」において、具体的な事例検討を行うことでその経験とノウハウを各学校が共有できるよう取り組む。

## 行政視察を受け入れています。

射水市議会では、各種事務事業について全国各地の議会関係者の皆さまから行政視察の受け入れを行っています。4月以降、5議会が当市議会を訪れました。

月日	視察訪問市	人数	調査事項
5月 9日(木)	愛媛県西条市議会	12名	射水ブランドの取組について
5月21日(火)	佐賀県佐賀市議会	14名	雨水対策基本計画について
6月26日(水)	青森県蓬田村議会	9名	バイオマス活用推進事業 (もみ殻循環プロジェクト)
6月28日(金)	新潟県南魚沼市議会	4名	射水市民病院の先進的ICT 遠隔医療システムについて
7月18日(木)	岡山県津山市議会	2名	もみ殻循環プロジェクトについて

### 議長日記

今回、議会広報がリニューアルされました。今年度より、議会運営委員会および港湾振興やいじめ・問題行動等の特別委員会においても視察研修の機会が設けられたことなどを含め、これまで以上の議会力向上を目指してまいります。



議会運営委員会行政視察<京都府亀岡市役所>

### 編集後記



菅野 清人 議会広報編集委員

猛暑やゲリラ豪雨など自然災害のニュースを耳にする時期となりました。改めて人間の無力さを痛感するとともに政治の役割と公共事業の優先順位について再考の余地を感じています。さて、今回の議会だよりから委員会の総意によりフォーマットの見直しを図りました。その要因は、できるだけ多くの皆さんに関心を持っていただき、方向性を一にするためです。将来の射水市を見据えたとき、住民目線と議会目線に温度差が生じてはいけなのです。これらを踏まえ本委員会は、更なる発展のスタートが情報の共有化と考え様々な試みにチャレンジしていく所存ですので、継続的なご支援をお願いいたします。

〔委員長〕竹内美津子      〔副委員長〕山崎 晋次

〔委員〕高橋 久和、津田 信人、菅野 清人、赤江寿美雄、伊勢 司、渡辺 宏平

### 次の定例会は9月

会期日程は、決定次第ホームページに掲載いたします。

くわしくは、議事調査課 (Tel: 82-1950) までお問い合わせください。

### 議会を読もう



いみず市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行します。皆さんの生活に密接に関わる議会の活動を身近に感じてください。

### 議会を見学しよう



射水市議会では皆さんの傍聴をお待ちしています。ご希望の方は、議会開催日に新湊庁舎3階議会事務局までお越しください。